

# 2008年度(平成20年度)(第113回)日本解剖学会総会・学術評議員会記録

日 時：2008年(平成20年)3月28日(金)13:00~14:10

場 所：大分大学医学部 臨床講義棟 臨床大講義室・臨床中講義室

開会の辞 岡部庶務担当理事より、事前に寄せられた書面評決状は総数1004通、うち各議案について賛成1004、反対0であり、本日の出席者110名を合わせると合計1114名で正会員総数2078名の過半数(1040名)を上廻り、定款31条に定められた定足数を超え成立し、また学術評議員会は425名のうち、既に委任状517通が届いており、出席者をあわせると定款施行細則9条に定められた定足数86名(学術評議員数の1/5)を超え、成立している旨の報告がおこなわれ、開会が宣せられた。

議長選出 岡部庶務担当理事より議長として藤倉義久会頭を推薦したい旨、提案があり、承認された。続いて議長より副議長に加藤征治副会頭、書記に伊奈啓輔准教授を推薦したい旨、提案があり、承認された。

## I. 議事録署名人の選任

岡部庶務担当理事より議事録署名人として、石村和敬 徳島大学教授、木山博資 大阪市立大教授を推薦したい旨、提案があり承認された。

## II. 理事長報告

柴田理事長より、今回の総会・全国学術集会の準備にあたった大分大学医学部 藤倉会頭をはじめとする実行委員会への謝辞に始まり、本学術集会からプログラム委員会に学術委員会の委員長が参加することになり、これを今後も継続して実施する方針であること、学会運営上の問題点として会員数が減少傾向にあること、学会誌出版費の運営経費に占める割合が高いことなどを挙げ、また現在政府により進められている公益法人改革に対してはワーキンググループを作って対応していること、今後も学術団体として一層の学術の振興につとめていきたいこと等を報告し、解剖学会に対する会員からの一層の支援を要請して報告を終えた。

## III. 報告事項

### 1. 会員報告

平成19年12月31日現在、正会員2,033名、名誉会員134名、永年会員93名、賛助会員50名、団体会員54名、海外会員6名である旨、報告がおこなわれた。

### 2. 物故会員

10名の物故会員の氏名が朗読され、続いて出席者全員により黙祷が捧げられた。

### 3. 教授就任による新学術評議員紹介

教授就任による新学術評議員6名の紹介が資料に基づきおこなわれた。

### 4. 各種規約・規程等の新設

1)事務処理規程 2)ASI編集委員会規約 3)就業規程・職員給与規程・職員退職手当規程 4)会計

処理規則 5)プライバシーポリシー 以上5項目の規約・規程等の新設が資料をもとに報告された。

#### IV. 審議事項

##### 1. 新永年会員の件

理事会より推薦の13名の候補者につき資料をもとに審議がおこなわれ、承認された。

##### 2. 申請による学術評議員の件

理事会より提案の4名の候補者について資料をもとに審議がおこなわれ、承認された。

##### 3. 平成19年度事業報告の件

①学術集会開催状況 ②会議開催状況 ③内外学術団体との協力ならびに連絡 ④学会誌刊行状況  
⑤委員会報告 1) 編集委員会 2) 解剖組織技術士資格審査委員会 3) 解剖体委員会 4) 解剖学用語委員会 5) 海外交流委員会 6) 教育委員会 7) 情報技術委員会 8) 学術委員会 9) コメディカル教育委員会 10) 倫理委員会 ⑥研究の奨励および業績の奨励 平成19年度奨励賞受賞者(3名)、技術士功労賞受賞者(1名) ⑦技術士認定 2級技術士合格者(6名) 以上の7項目について、各々資料をもとに説明がおこなわれ、承認された。

##### 4. 平成19年度決算および業務監査報告の件

平成19年度決算について資料をもとに説明がおこなわれ、審議の結果、承認された。また山田仁三監事による事業・会計の監査報告がおこなわれ、小出將恵公認会計士による監査報告書とともに承認された。

##### 5. 平成20年度予算および事業計画の件

資料をもとに説明がおこなわれ、審議の結果承認された。

##### 6. 平成21年度予算執行の件

平成21年度予算執行に関し、総会開催までの1~3月分の予算執行については理事会に一任することが承認された。

##### 7. 第116回(平成23年度)総会・全国学術集会開催担当校の件

平成23年度は医学会総会が東京で開かれる年でもあり、順天堂大学を開催校として推薦したい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

##### 8. その他

- 1) 内山理事の大阪大学から順天堂大学への転任にともない、関西支部の理事補充選挙を規約に従っておこなうことが報告、承認された。
- 2) 肉眼解剖学トラベルアワードが日本篤志献体協会、篤志解剖全国連合会の申し出により設置されることが報告、承認された。
- 3) 全国学術集会の学術プログラム委員会に、企画・渉外担当理事および学術委員会委員長を加えることを申し合わせとして追加することが諮られ、承認された。

#### V. 第114回日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況

標記総会・全国学術集會会頭 佐々木順造岡山大学教授より準備状況の報告と挨拶があった。

閉会の辞 藤倉会頭より閉会の辞が述べられ、平成20年度(第113回)総会・学術評議員会が終了した。

上記の 2008 年度（平成 20 年度）総会・学術評議員会の議決及び確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

2008 年（平成 20 年） 月 日

社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人